

4. これまでに訪れたことがある科学館や博物館、科学や技術をテーマとした企画展等の内容について（個人や学校の遠足等、どのような訪問形式でも結構です。なるべく書いて下さい）

何年生のとき	訪問先・企画展名等	どんなことを学んだか	訪問形式 ^{※2}

※2 「個人（家族と）」、「学校の遠足で」など

5. 応募の動機について書いて下さい（このプロジェクトに参加しようと思ったわけを簡潔（かんけつ）に書いてください）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

6. 科学や理科、算数・数学および技術について、現在興味をもっていることや研究してみたいことを中心に、自己アピールして下さい（もし研究できるなら、やってみたいことや取り組んでみたいことを積極的に書いてください。図などを使用しても構いません）

志願理由書の記入要領

1. 全体的な注意事項

- 志願理由書は、1枚目と2枚目に記入して、応募申請書〔様式1〕とともに募集要項に示された応募書類送付先に郵送でお送りください。
- 様式の改変やページの追加などは行わないで下さい。ダウンロードした1枚目と2枚目の書式に収まるように、整理して記入して下さい。

2. 各項目に関する注意事項

- 「1. これまでに取り組んできた科学や理科に関する自由研究の内容について」の項目では、これまでに取り組んできた自由研究の中から代表的なものを選び、最大4件まで記入して下さい。その課題を学生科学賞などの審査会に応募している場合には、その点も記入して下さい。全国規模、地方で独自に実施されている審査会等、コンテストの種類や規模は問いません。受賞歴はなくても応募している実績があれば、積極的に記入して下さい。
- 「3. ふくい理数グランプリなどの理数系科学コンテストへの参加状況について」の項目では、出場経験が複数回ある場合には代表的なものを3件選んで記入して下さい。全国規模、地方で独自に実施されている企画等、コンテストの種類や規模は問いません。
- 「4. これまでに訪れたことがある科学館や博物館、科学や技術をテーマとした企画展等の内容について」の項目では、これまでの訪問や学習経験の中から代表的なものを、最大4件まで記入して下さい。
- 「6. 自己アピール」の項目では、図や表などを使用しても構いません。未来の科学者を目指す皆さんの意気込みについて、自由に記述して下さい。